

本公演は振替公演です

新型コロナウイルス感染症の影響により
日程を変更して開催します。

Sweets
Time
Concert

お手頃価格で上質な午後のひと時を
スイーツタイムコンサート

名古屋発 熱血 タンゴトリオ

DELA TANGO

“でらタンゴ”が贈る

ドラマティック・タンゴ

～アルゼンチンタンゴの世界～

ビョールド:エル・チョコロ

カスティージョ:黄昏のオルガニート

J.ゲーゼ:ジェラシー

G.M.ロドリゲス:ラ・クンパルシータ

ピアソラ: 悪魔のロマンス
エスクアロ
ブエノスアイレスの冬

他

PIANO



矢田 麻子
Asako Yada

VIOLIN



高橋 誠
Sei Takahashi

CELLO



川村 なつみ
Natsumi Kawamura

※本公演は、演奏をお楽しみいただくもので
舞踏はございません。

2020年 7月27日(月) 13:30開演(13:00開場) 一般自由席 ¥2,000

チャリティシート(=指定席)設定公演 A列 7番~17番・B列 7番~18番 ¥2,200

※「チャリティシート」のチケットは、宗次ホールチケットセンターのみで取扱いとなります。

※2020年3月10日に予定されていた本公演のチケット(宗次ホールチケットセンターにて購入分)をお持ちの方はそのままご入場いただけます。

チケットのお求めは
4月19日(日)
10時より販売開始
発売初日はお電話受付のみ

宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718

チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード:]

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。
※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業

アルゼンチンタンゴの歴史

タンゴは、1880年頃、アルゼンチンの首都ブエノスアイレスと、ウルグアイの首都モンテビデオに挟まれて流れるラプラタ河が、大西洋にそそぐ河口地帯の両岸で生まれた。当時、ブエノスアイレスの此の地帯は、新天地を求めて来た移民者がひしめき、雑然とした港町(ボカ地区)であった。さまざまな人種が共存しているフラストレーションのはげ口として、男同士が酒場で荒々しく踊ったのが、タンゴの始まりである。

タンゴ音楽の起源

一方、タンゴの音楽はダンスの伴奏曲として演奏されていたが、この頃には、まだタンゴとしての形式は確立されていず、様々なリズムが用いられたようである。

タンゴ音楽の起源には色々な説があり定かではないが、一般的には、アフリカから来た黒人が持ち込んだカンドンベ、ヨーロッパからはハバネラ、そしてブラジルやキューバからも多くのリズムが入り、現地の音楽と影響しあいミロンガが生まれ、それがタンゴへと発展して行ったようである。

1880年には、史上初の「バルトル」という曲名のタンゴ音楽の譜面が印刷され、後にこの年がタンゴ元年と定められた。初期のタンゴは、ヴァイオリン、ギター、フルートで演奏されており、テンポの早いものであった、そして、今ではこれが無くてはタンゴにならないと言われるほどの楽器、バンドネオンが移民によって持ち込まれ、演奏に加わるようになり、タンゴのテンポが遅くなった。この楽器は、非常に難しい楽器で、早く演奏することが出来なかったのがその理由のようである。

タンゴ日本に上陸

1987年には、ブロードウェイで記録的な大ヒットを続けていた「タンゴ・アルゼンチーノ」が、漸く日本でも上演された。その6ヶ月前に小林太平と江口祐子が、プロの舞踊家で最初のタンゴダンス留学をした。アルゼンチンに渡り、グロリアとエドワルド他、多くのトッププロに師事した。帰国後、アルゼンチンタンゴ・ダンス協会を設立、各地でショーに出演したり、講習会を開催する等、普及活動を始めた。

この頃から、日本でもアルゼンチンタンゴが踊られ始め、漸く日本のタンゴダンス史に1ページ目が記された。

文:アルゼンチンタンゴ・ダンス協会ホームページ <http://www.tangodance.co.jp/> より(抜粋)



DELATANGO

名古屋発 熱血 タンゴトリオ “でらタンゴ”



PIANO

矢田 麻子

Asako Yada

東海地方を中心に各地で演奏活動を展開。ブエノスアイレスでは、クリスチャン・サラータ氏に師事。

古典タンゴからピアソラなどのモダンタンゴまで安定したタッチに定評がある。

2016年より自身のバンド「PUERTANGO」プエルタンゴ〜タンゴの扉〜を始動。メンバーの、ヴァイオリン柴田奈穂、コントラバス東谷健司とともに、2017年夏、ファーストアルバム「PUERTANGO」を発表。好評発売中。

CELLO

川村 なつみ Natsumi Kawamura

4歳よりチェロを始める。第12回札幌ジュニアチェロコンクール第1部門奨励賞受賞。第3回大阪国際音楽コンクールインファント部門銅賞受賞。第6回泉の森ジュニアチェロコンクール銀賞受賞。第6回徳島音楽コンクール金賞受賞。山田貞夫音楽財団、東本願寺より奨学金を授与。

これまでに、林良一、星野順一、天野武子、林俊昭、花崎薫の各氏に師事。

VIOLIN 高橋 誠

Sei Takahashi

愛知県立芸術大学卒業後、現在は名古屋を拠点に全国各地でライブを行う。東欧〜スペインに分布する「ジブシー(ロマ)」の伝統音楽にジャズの要素を取り入れた独自のジャンルを開拓し、高度なテクニックと多彩な即興性、情熱的かつ哀愁漂う音楽性で注目を集め、年間200本を超えるライブ・コンサートに出演。また作曲・編曲活動においても、国内外で高く評価されている。

2014年4月から、CBCラジオ「高橋誠の心音(ハート・ビート)」放送中。2017年アイルランドの国宝級バンド「ザ・チーフタンズ」と共演。2018年倉敷音楽祭に出演。2018年マヌーシュ・スタイルの最高峰ギタリスト、チャボロ・シュミットと共演。2018年11月、自身6枚目のアルバム「Pasqua」を発売。

宗次ホールの情報はこちら!

当日券情報 などつぶやいています!

twitter



<https://twitter.com/munetsuguhall>



他にも各SNSにて情報発信中!

フォロー
お待ちしております

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中央区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業